



せんぼく

2011.4.16 No,80

4⁻¹⁶

主な内容

2P 市長メッセージ

3P 東日本大震災

9P 緊急雇用・就業対策



「絵手紙シリーズ②」

奥羽の脊梁を背に咲き誇る里山のソメイヨシノ
今年は桜に込める心がいつもと違う
たくましさで優しさ
新たな旅立ちを応援してくれそうな満開の日
じっくりと観桜してみませんか

満開の日は
ひと休み
さくら色
しれどれに



市民の皆さまへ 市長からのメッセージ

～年度始めの職員あいさつから～



※4月1日に行われた市職員への市長あいさつは、異例でしたが市民に向けた市長の決意・メッセージでした。そこで広報せんぶく紙面で、その内容をお伝えします。

はじめに東日本大震災で亡くなられた方々、また今

もなお行方不明となっている皆さん、捜索を見守りながら避難所で生活を続ける方々に、お悔やみとお見舞いを申し上げます。仙北市民、そして職員の皆さんは無事に新年度を迎え、このように今を生きていくことができる現実に感謝を忘れてはいけません。私自身は着任後、市民の皆さん、職員の皆さんと約1年半仕事をさせてもらいましたが、その間、合併前等に発生した事案が立て続けに問題化し、勢いよく前に進めないと言ったのが正直な心境です。積み上がった問題・課題を一つでも多く、また早く、解決できる1年にしたいと思っています。

東日本大震災に対し、仙北市はあらゆる手法で復興支援に参画していく覚悟です。市民にもご協力をいただきたいと思っています。震災対策は大きく分けると震災地の復興支援と、ふるさと仙北市での産業・経済活動立て直しです。この両

面にしっかり向き合って行財政運営に取り組みます。

大震災は、日本社会のカタチを変える大きな事件で、復興は福島原発の事故対策とあわせ、先行きが全く不透明です。

先の議会で可決いただいた当初予算、これは震災が発生する前に編成を行ったものですが、震災後に激変した社会情勢と、震災を起点に進めなければいけない仙北市のまちづくりに、はたして対応できるかどうか…、私の認識では厳しいと受け止めています。一刻も早い内外政策の見直しが必要と感じています。

この際、マニフェストなど市民の皆さんと交わした市政公約は、精査の上でモノによっては「暫時凍結あるいは先送り」とし、今この実情に、即時に手を打てる政策財源を確保すべきと考えます。特に強く危機感を抱いている分野は、商工・観光・農業の3部門です。危機状況が最高レベルにあるという私の認識を、ぜひ市民や職員の皆さんと共有したいし、その共有認識

を原動力に、これまでの仙北市の産業・経済の構造転換を図りたいと思います。皆さんには戦略的な視点で、政策や施策の提案をお願いします。今後、この方針で議会と協議する心構えです。

災害が発生する度に思うのは、仙北市の情報発信能力の脆弱さです。少しずつ強化できていますが、基本的な部分に欠けているような気がします。平時の職員の皆さんの仕事ぶりを市民に伝えるためにも、また市民から思いを引き出すためにも、職員が先頭に立ち、情報の受発信を行える仕組みづくりを急がなければいけません。市民サポートセンターの開設、防災無線等の全市整備、市ホームページや広報のさらなる充

実、地域運営体との連携強化など…。何より、市民同志・職員同志・市民と職員との絆の結び合いを強める必要性を感じます。

職員の皆さんには、人事異動で職員自身の要望をなかなか実現できなかったことを、大変申し訳ないと感じています。しかしながら様々な理由があるのも事実で、どうかその点も参酌いただきたいと思います。また同じ職場で机を並べて仕事をしているにもかかわらず、現在も旧

町村の垣根を感じる職員が多いと聞きます。その見えない壁こそ、職員が真っ先に乗り越えて欲しいと思います。

昨年に続き、市役所機能とを再編成しました。議会でも答弁していますが、この方針は組織拡大路線ではなく、職員数の減少に対応するための小さな行政体づくりに向けた第一歩です。この延長線上に一体型庁舎の有り様が見えてくるはず

です。

新たな職場に着任された職員の皆さんは、おのおのの立場で市民とどのような関係を築けるのか、成果を上げることができているのか、皆さんの取り組みにかかっています。既成概念にとらわれることなく、常に市民の思いを受け止め、法を遵守し、工夫を凝らして職務にあたってください。

来年の今日を、清々しい気持ちで迎えることができるよう、自分は余事を排除し職務に専念します。市民の皆さん、職員の皆さんのご協力とご理解を心からお願いし、年度当初のあいさつとします。

平成23年4月1日



市民の皆様や団体から、たくさん
の援助物資の提供やボランティアのお手伝いなど、
さまざまな形でご協力をお願いしています。
※一部をご紹介します。

4月4日

団体名 田沢湖水深委員会

支援場所 大船渡市綾里地区避難所

支援活動内容 炊き出し：焼きそばめし、きりたんぽ 300 食

4月5日

団体名 グリーンツーリズム西木研究会

支援場所 大槌町らふたあヒルズ（老人ホーム）

支援活動内容 炊き出し：だまこ鍋・お汁粉 150 食

4月5日

団体名 田町武家屋敷ホテル

支援場所 大槌町かみよ稲穂館避難所

支援活動内容 炊き出し：うどん・おにぎり 150 食

4月7日

団体名 神奈川足柄マサカリー・神代活性化協議会合同

支援場所 山田町ちびっこ公園・田の浜地区

支援活動内容 炊き出し：おでん 3,000 食・果物・野菜

～ホームステイ家庭の募集について～

東日本大震災での被災児童を受け入れる
ホームステイ家庭を募集しています！

◇受入れ対象児童

- 1 小学校、中学校、高校に就学している児童
- 2 就学前の児童（幼稚園・保育園の入園については、保護者の意向等を踏まえ対応）

◇募集期間 5月16日（月）まで

◇募集条件 ○仙北市内のご家庭で、責任を持って児童を受け入れ、安定した学校生活と家庭環境を提供できること○1学期以上、できれば1年間程度の期間、受け入れが可能であること○必要な生活スペースが提供できること○寝具、生活用品、食事の提供ができること○受け入れ候補に選定された場合に、仙北市が実施する説明会に参加が可能であること○ホームステイの受け入れにかかる費用を原則としてご負担いただくこと（※現在、市の助成制度を検討中）

◇申し込み方法

教育委員会、仙北市東日本大震災支援本部、地域センター、出張所の各窓口にある申込用紙に必要事項を記載し、各窓口に提出するか、電子メール、ファクシミリ、郵送により教育委員会に送付ください。

※なお、仙北市のホームページ内（<http://www.city.semboku.akita.jp/>）に募集のくわしい内容と申込用紙がありますのでダウンロードの上、ご利用ください。

※希望児童数や応募世帯数の状況等によって、必ず受け入れにつながるとは限りませんのでご了承ください。

◇申込・問合せ

仙北市教育委員会教育指導課

「ホームステイ受入れボランティア」担当

〒014-0392 角館町東勝楽丁19番地

電話 (43) 3382 FAX (54) 1727

Eメール kygakko@city.semboku.akita.jp

◇休日、祝日の連絡先

仙北市東日本大震災支援本部 電話 (43) 1111

(43) 0261

(43) 0276

支援本部現地連絡所の開設について

秋田・岩手・横軸連携相互援助協定に基づき、災害発生直後から救援物資の提供、炊き出しボランティアを実施している宮古市・山田町・大槌町等を活動エリアとして、現地と市の支援本部を取り次ぐ連絡所を、4月10日、3市町の中間の山田町に開設しました。

〔連絡所の主な業務〕

- ・現地災害本部との連携による復興支援
- ・仙北市等の各ボランティア団体との情報発信等

〔連絡所〕

- ・所在地：岩手県下閉伊郡山田町

- ・船越2-80-3（民宿四十八坂荘内）

- ・問合せ：支援本部（43）1111

（43）0261
（43）0276

仙北市東日本大震災

支援本部の移転について

仙北市東日本大震災支援本部が、これまでの田沢湖保健センターから田沢湖庁舎1階、田沢湖地域センター隣に移転しましたのでお知らせします。

〔仙北市東日本大震災支援本部〕

電話 (43) 1111

(43) 0261

(43) 0276

受付時間 16時から8時30分～18時00分

（平日、土日祝日）

高規格救急車が田沢湖分署に導入

田沢湖地区の緊急時体制強化

今年度より大曲仙北広域消防本部角館消防署田沢湖分署に、高規格救急車が導入されました。今回配備されたのは、全国共済農業協同組合連合会から秋田県に寄贈された3台

の中の1台。自動心臓マッサージ器などを搭載した高規格救急車の導入と同時に、救急救命士の配属もあり、田沢湖地区の市民や観光客の安全を守る体制が強化されました。



3月28日に行われた納車式

児童の安全を守る

入学歓迎 防犯キャンペーン

4月11日、たざわ湖防犯巡回隊（坂本邦夫隊長）、仙北警察署が生保内小学校の新入学児童を対象に、防犯や交通安全を呼びかけました。

なまはげや卯年にちなみ中仙ジャンボウサギも登場し、児童の注目を集めていました。



石神番楽・田植え踊り

発祥の地伝えるモニュメント完成

石神地区に伝わる郷土芸能「石神番楽」と「田植え踊り」は、それぞれ仙北市の無形民俗文化財に指定されています。

地元発祥の貴重な文化を広く伝えたいと石神地区では、生保内田植踊保存会前会長田口幸治さん（故人）を中心にモニユメント建立を計画。資



材、機材の提供など多くの地元有志の協力により、この度石神会館敷地内に完成し、除幕式が5日に行われました。

式では建立実行委員会代表田口敏雄さんが「田口前会長の遺志を継ぎ、皆さんのご協力で立派なモニユメントが完成できた。先人から伝わる芸能をしっかりと伝えていきたい」と挨拶。引き続き関係者と田口前会長の

ご家族が除幕を行うと、集まった大勢の地元文化さんの思いも新たに、モニユメントの完成を拍手で祝いました。

地域防犯活動

安全パトロール 活動を委嘱

仙北警察署は、平成23年度地域防犯活動の一環として、この度仙北市防犯協会雲沢支部とたざわ湖防犯巡回隊に対し、地域安全パトロール活動の実施を委嘱しました。

委嘱された各団体は、青色回転灯をつけた車両での防犯巡回パトロール、地域の見守り活動などを行います。



仙北市病院事業管理者あいさつ



(みやかわ まこと)
宮 川 信

この度、被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。
3月11日、津波を伴う東日本大震災と原発によって今まで経験したことの無い国家的危機に襲われています。
今までこんな不安を感じたことがあったでしょうか？
水の怖さ、水の破壊力の強さ、人間が築き上げた土台を根こそぎにもっていつてしまう魔力、美しい水、おいしい水、水がなくては生きて行けない我々に、その反面の恐ろしさを教えてくれました。自然の破壊力に対して、人間の無力さを嫌なほど見せつけられました。
「頑張ろう東日本」「ひとつになろう日本」のキャッチフレーズの元に集まった復興の力。
日本の皆様の力と知恵で助け合い支え合い、現場の人々は命を懸けて働いています。
ぎりぎりの線を越えて働いている人々の痛みを共有しながら一緒に生きていきたい、心の豊かさを持って助け合って生きていくことを全うしたいと考えています。

私は4月1日より秋田県仙北市病院事業を総括する管理者として勤めることになりました。
1年前の22年2月6日、門脇市長との出会いが一本の糸によって結ばれたかのように、私を仙北市へと導いてくれました。
若い門脇市長の行動力、マニフェストに掲げたことは必ず実行するという意志の強さに引かれ、何回もお断りしたのですが「私であれば、微力ですが仙北市のためになれば」と思い決めました。慣れない土地、環境の中で自分に与えられた職務を全うするため、最大の努力をしてみようと決心しました。かつて長野県飯田市立病院でも全く同じ仕事をしてきました。体力的にも恵まれていた時なのでよかったのですが、いかんせん雪の多い秋田でどの位の力を発揮できるかわかりません。しかし、私に与えられた使命として、仙北市を愛する門脇市長はじめ市民の皆さんのために頑張りたいと思います。

角館総合病院、田沢湖病院の両院長と門脇市長と私の4人が連携を密にして、病院事業に携わる全てのスタッフとともに、市民の皆さんの安心・安全と満足のため医療の充実を図り、より良い医療を築き上げていきます。

ご協力をよろしくお願いいたします。

秋田県議会議員一般選挙 佐藤雄孝氏無投票当選



平成23年4月10日に執行された秋田県議会議員一般選挙で、仙北市選挙区（定数1）は、立候補者が佐藤雄孝氏1名のため無投票で当選が決まりました。

県立大曲農業高校卒。平成元年3月旧西木村議。同9年3月村収入役。同13年7月村助役。同21年10月秋田県議会議員。農業。西木町門屋字屋敷田。

おめでとうございます 白寿のお祝い

3月26日に西木町西明寺字堂村の白川トスエさん、4月5日に西木町鈴木内字小波内の小林キチエさんが白寿を迎え、市からお祝いと花束が贈呈されました。



白川トスエさん



小林キチエさん

市役所からの お知らせ

農

地の転用による農業振興地域 除外申請受付のお知らせ

農用地区域内にある田や畑、一部の山林・原野など農用地以外の用途（住宅、工場、資材置場、駐車場等）に利用する場合は農用地区域除外の手続きが必要です。

農業振興地域農用地区域内から除外する場合は、除外の要件を満たしていることが必要となっています。

除外要件など詳しい内容は、下記に問い合わせください。

◆**申請受付期間** 4月18日（月）～5月31日（火）

◆**問合せ** 仙北市農山村活性課 ☎ 43-2206

仙

北市住宅リフォーム促進事業

仙北市では、昨年度に引き続き住宅の増改築・リフォームを行う方に対し、一部を補助します。

現在申請を受付しています。

◆**支援内容** 住宅の増改築・リフォーム工事（50万円以上）の工事費の15%（県補助を含む・30万円を限度）を補助。下水道に接続する場合は、さらに10万円がプラスされます。

◆**問合せ** 仙北市都市整備課 ☎ 43-3384

文

文化施設が公開スタート

文化財課で管理している施設が新年度の公開を始めます。

昨年発見された「クニマス」の標本や、新たに県指定文化財に指定された黒倉遺跡から出土した「土偶」を所蔵している「田沢湖郷土史料館」は4月20日から、「岩橋家」・「河原田家」・「小田野家」・「松本家」・「旧石黒恵家」は4月12日から公開をしています。

市民の皆様、ぜひ足をお運びください。

◆**問合せ** 仙北市教育委員会
文化財課 ☎ 43-3384

県指定文化財
黒倉遺跡出土の「土偶」



夜

間納税窓口開設のお知らせ 《4月28日》

日中、仕事などで税金を納めることができない方のために、夜間納税窓口を開設します。

また、諸事情により税金を納めることが困難な方のために、納税相談窓口も併せて開設しますのでお気軽にご来庁ください。

◆**開設日時** 4月28日（木） 17:15～19:00

※開設時間に都合が付かない場合は、事前にご連絡ください。

◆**場所** 田沢湖庁舎…税務課

角館・西木庁舎…各地域センター

◆**問合せ** 仙北市税務課 納税係 ☎ 43-1117

※多重債務に関する相談も随時行っていますので、遠慮なく来庁、またはご連絡ください。

文

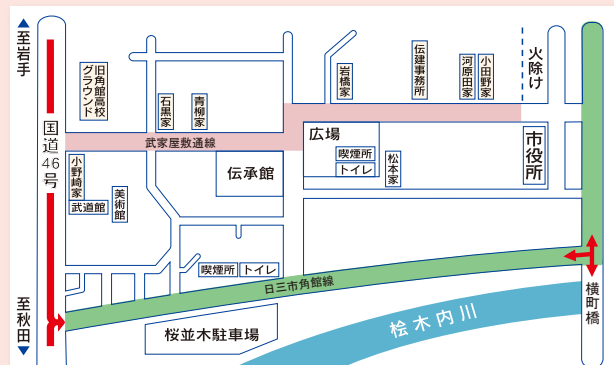
文化財保護迂回キャンペーン 実施中

文化財課では、伝建群内（角館武家屋敷通りの道路沿線）の桜などの景観樹木を保護するため、車両の迂回を呼び掛けています。

ドライバーの皆さん、下記路線の迂回に対するご理解ご協力をお願いします。

◆**問合せ** 仙北市教育委員会文化財課

☎ 43-3384



市道 は重要伝統的建造物群保存地区です。

県道 のご利用をお願いします。

がんばろう！東北

せ

んぼくアートプロジェクト事業 提案書を公募します

仙北市では、音楽・美術・映像等芸術文化に関わるイベントをとoshi、地域の魅力発信や継続的な賑わいの創出のための事業提案を公募します。

採択された事業には、補助金を交付し支援します。

詳しくは、教育委員会生涯学習課へお問い合わせください。

◆**応募資格** 芸術文化活動に意欲があり、事業の実施可能な方または団体

◆**事業期間** 平成24年3月31日まで

◆**応募方法** 所定の用紙により応募してください。

◆**応募用紙設置場所**

仙北市役所田沢湖・角館・西木庁舎の各地域センター、神代・田沢・桧木内・上桧木内の各出張所、教育委員会生涯学習課

※仙北市ホームページにも掲載しています。

◆**問合せ** 仙北市教育委員会生涯学習課

☎ 43-3382 ✉ kysyogai@city.semboku.akita.jp

交

流物産展（姉妹都市・提携都市） の開催について

今回の東日本大震災では、特に太平洋沿岸地域で甚大な被害を受け、現在も復興に向けて、多くの方々がご尽力されています。

そこで、平成23年度は被災地の1日も早い復興を願い、例年の「角館の桜まつり」という名称を「がんばろう東北！角館の桜」と変更し、開催することになりました。

その期間に、角館庁舎前で交流物産展を開催します。ぜひ足をお運びください。

◆**日時** 4月30日（土）、5月1日（日）

9:30～16:30

◆**場所** 仙北市役所角館庁舎前

◆**姉妹都市** 長崎県大村市

◆**提携都市** 秋田市

◆**問合せ** 仙北市企画振興課 ☎ 43-1112

緊

急雇用対策

仙北市臨時職員を募集します

1. 募集予定期間：4月15日から21日まで

①スポーツ振興課 ☎ 43-3381

●**募集業種・人数** 事務補助員 1人

●**事業名** 田沢湖マラソンマンパワー確保事業

●**内容** 田沢湖マラソン大会運営補助および事務簿整理等

●**雇用予定期間** 5月9日から6カ月

②環境防災課 ☎ 43-3308

●**募集業種・人数** 調査員 2人

●**事業名** 仙北市消防防災施設データベース事業

●**内容** 消防防災施設台帳作成および施設環境整備等

●**雇用予定期間** 5月9日から6カ月

2. 募集予定期間：4月18日から22日まで

田沢湖地域センター ☎ 43-1115

●**募集業種・人数** 作業員（道路維持等） 2人

●**事業名** 仙北市内（田沢・生保内地区）環境保全・維持作業

●**内容** 田沢・生保内地区の市道清掃および草刈り作業

●**雇用予定期間** 5月1日から5カ月

◆**申込方法** ハローワーク角館からの紹介状と履歴書を、各担当課へ持参してください。

※郵送での受付はいたしません。

◆**問合せ** 詳細については、各担当課へお問い合わせください。

※採用については、書類および面接により選考します。

※募集業種、採用人数、雇用予定期間が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※仙北市臨時職員募集は、企業の景気悪化により解雇および離職を余儀なくされた方々を対象とした就業支援として行っています。

また、採用については、仙北市民の方を優先させていただきます。

管

財課（国土調査係）から 事務所移転のお知らせ

管財課（国土調査係）は、角館西側庁舎から田沢湖庁舎へ事務所を移転しました。

◆**新事務所** 仙北市役所田沢湖庁舎

〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 30

☎ 43-1114 FAX 43-1300



1

麻しん・風しんワクチン接種のお知らせ

麻しんは「はしか」とも呼ばれ、かかると 38 度以上の発熱と全身性の発疹が特徴で、感染力が強い上、合併症などの危険が高いものです。

国では、平成 24 年度までに麻しんを排除するために 2 回接種が勧められています。体調の良いときに積極的に予防接種を受けましょう。

転入等で通知の届かない方は、保健課までご連絡ください。

接種対象者／

1期 生後 12 ～ 24 カ月未満児

2期 平成 17 年 4 月 2 日～ 18 年 4 月 1 日生（年長児）

3期 平成 10 年 4 月 2 日～ 11 年 4 月 1 日生（中学校 1 年生）

4期 平成 5 年 4 月 2 日～ 6 年 4 月 1 日生（高校 3 年生）

接種期間／ 2 期・3 期・4 期の対象者は、平成 24 年 3 月 31 日まで

※できるだけ 6 月末日までに受けてください。

費用／無料（接種期間を過ぎると有料になります）

仙北市協力医療機関の追加／今村内科循環器科医院

☎ 53-2510

※その他にも 23 年度から新しく追加された医療機関がありますので、保健課へお問い合わせください。

保健の掲示板

問合せ／仙北市保健課 ☎ 55-1112

2

小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンの接種の再開のお知らせ

3 月 4 日より一時見合わせていた小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンについて、厚生労働省の専門家検討会が開催された結果、「ワクチン接種と死亡例との間に直接的な明確な因果関係は認められず、安全性上の懸念はない」とされました。

この結果を踏まえ、5 月 1 日から両ワクチンの接種を再開しますので、お知らせします。

不明な点など医師に相談してから予約ください。

※**注** 5 歳になると公費での接種はできません。

※今後、接種を希望される方は保健課または各地域センターにお申し出ください。

介護保険事務所からのお知らせ

仙北市「認知症なんでも相談所」設置事業所一覧

事業者名	住所	電話番号
グループホーム桐花荘	田沢湖小松字荒床 33-1	44-3037
田沢の家	田沢湖生保内字上清水 698	43-9004
グループホーム花みづき	角館町白岩下西野 1	55-5272
ピアホームかたくりの里 (特別養護老人ホーム清流苑)	西木町桧木内字高屋 91-1	58-2100 (清流苑)
グループホームたんぼぼ	角館町藺田別当村 211	52-2540
グループホーム優優	田沢湖生保内字街道ノ上 36-8	43-3077
有料老人ホームふれあいの家	田沢湖卒田字荒町 49-7	44-3877

問合せ／介護保険事務所 ☎ 0187-86-3910

～こちらでもご利用ください～

秋田県認知症コールセンター ☎ 018-829-2275

受付時間 9：00 ～ 17：00（日曜、祝日、年末年始を除きます）

「認知症なんでも相談所」にご相談ください

大曲仙北地域の「地域密着型介護サービス事業所」に、自宅で認知症の高齢者を介護する方などの悩みや問題を解決するための手助けをする相談窓口「認知症なんでも相談所」が設置されています。

窓口では、認知症介護の研修を受けた職員が、認知症に関すること、介護に関することの相談に対応しますので、困ったときや悩んだときは、ひとりで抱え込まずにまずはお近くの相談所にご相談ください。

また、相談の内容によっては、地域包括支援センター、医療機関、福祉事務所など適切な機関への取り次ぎや紹介などの援助も行います。

緊急雇用助成金について

新規に労働者を雇用した事業主に対し緊急雇用助成金を交付します。

交付対象／仙北市内に事業所を有する、社会保険・雇用保険加入事業所または新規雇用の前6カ月間に、事業主都合による離職者がいないこと等、一定要件を満たす事業主。

対象労働者／助成金の交付の対象となる労働者は、仙北市在住者、1年以上の雇用契約がある正規社員（パートは除く）、失業状態にある求職者でハローワークを通して採用された者で満60歳未満等、一定の要件を満たす者に対して交付します。

※平成23年1月から平成23年12月末まで採用された方に限ります。

※申請は原則として採用から4カ月以内となります。

助成金の額／新たに雇用される対象労働者一人につき1回限り15万円（新卒者を雇用した場合は30万円／人）。

仙北市雇用創造推進協議会セミナー受講者を雇用した場合一人につき20万円（重複受給はできない）

※新卒者とは、高校、大学、短大、専門学校等を卒業して1年以内の者を言います。

※認定には、要件等がありますので事前にお問い合わせください。

緊急雇用維持支援事業費補助金について

国の雇用調整助成金または中小企業緊急雇用安定助成金を利用して、休業を実施した事業主に対し休業手当相当額の一部を補助します。

補助対象者／仙北市内に事業所を有し、雇用する労働者を一時的に休業等させ（解雇等がない場合）、国の雇用調整助成金または中小企業緊急雇用安定助成金支給決定を受けた者等、一定の要件を満たす事業主。

補助金の額等／国の中小企業緊急雇用安定助成金の事業主休業補償支払総額により一定額を補助します。なお、教育訓練および出向に係る経費を除きます。

※国の助成金制度の助成金の助成率が3分の2および5分の4の場合は、その交付決定額の8分の1以内の額

※国の助成金制度の助成金の助成率が4分の3および10分の9の場合は、その交付決定額の18分の1以内の額

事業対象期間／国の雇用調整助成金または中小企業緊急雇用安定助成金の交付決定を受け、かつ、平成24年3月31日までに市へ補助金申請のあった者を対象とします。（国の中小企業緊急雇用安定助成金の支給決定日から原則として30日以内に申請してください）

※認定には、要件等がありますので事前にお問い合わせください。

仙北市緊急雇用・就業対策

雇用対策事業費補助金について

市内に住所を有する離職者や求職者および学卒未就職者等が、就職に役立てるための資格取得研修経費等の一部を助成します。

交付対象／仙北市内に住所を有する離職者や求職者、学卒未就職者を対象とします。

※国または県より助成金等の交付を受けられる場合は対象となりません。

対象経費／

- (1) 受講料・教材費等必要と認められる経費（宿泊費・交通費は除く）
- (2) 自動車運転免許取得経費のうち、第1種普通免許取得費は除きます

補助金の額／補助額は対象経費の3分の1以内、限度額3万円以内とし、年度内1人2回まで交付が受けられます

※補助金を受けるには事前に申請が必要ですので、お問い合わせください。

勤労者対策事業費補助金について

市内に住所を有する中小企業者等が行う従業員技術修得および資格取得研修経費の一部を助成します。

交付対象／仙北市内に事業所を有し、従業員5人以上を常時雇用している中小企業者等で、商工会会員等、一定の要件を満たす事業主。

※中小企業者等…市内で商業または工業・建設業、サービス業を営んでいる者

対象経費／

- (1) 従業員を派遣して行う場合

※受講料・教材費等必要と認められる経費（宿泊費・旅費は除く）

- (2) 他の研修施設で講習等を受ける場合

※講師派遣料・講師宿泊費および旅費・教材費等、必要と認められる経費

補助金の額／

- (1) 従業員を派遣して行う場合、補助額は対象経費の3分の1以内、一企業当たり30万円以内、一人当たり3万円以内、受講人数は10人を限度

- (2) 企業内で行う場合は、一企業当たり20万円、一人当たり2万円以内で、受講人数は、10人を限度

※実施前に申請が必要ですので、実施を希望される場合は、お問い合わせください。

問合せ／仙北市商工課 緊急雇用対策室

☎ 43-3351 FAX 54-4102

〒014-0318 角館町中町 36

お知らせ

被災者支援チーム
SAVE IWATE

岩手県盛岡市に民間の被災者支援チーム「SAVE IWATE」が立ち上がりました。盛岡市鉾屋町にある旧番屋を拠点にし、被災地の実情についての調査、支援物資の募集・運搬、ボランティア活動希望者の受け入れ・仲介・派遣等の様々な活動を行っています。詳しくは <http://svi.wate.wordpress.com/> をご覧ください。

■問合せ SAVE IWATE スタッフ専用携帯電話 ☎ 080-6006-9201

東日本大震災による被災者の皆様へ
未払賃金立替払制度のご案内

お勤めになっていた企業（中小企業に限ります）が地震によって被害を受けたなどにより、倒産状態にいたった場合に、国が企業に代わって、未払賃金額の一部を立替払する制度が利用できます。

立替払を受けるには、次の手順が必要です。

- ①倒産状態の認定申請
- ②未払賃金額等の確認申請
- ③立替払金の請求

●制度の詳しい内容や①～③の手続きについては、最寄りの労働局または労働基準監督署にお問い合わせください。

■問合せ 大曲労働基準監督署 ☎ 0187-63-5151

多重債務相談窓口のご案内

東北財務局秋田財務事務所では、者金のを抱えお悩みの方々からの相談に応じています。お気軽にご相談ください。

■相談窓口 財務省 東北財務局 秋田財務事務所 理財課 ☎ 018-862-4196

■受付時間 月～金曜日（祝日、年末年始除く） 8:30 から 17:15

震災復興支援チャリティー
コンサート

■日時 5月1日（日） 14:00 開演
■会場 遊学舎（秋田市上北手荒巻字堺切 24-2）
【指揮】京野直行
【コンサートマスター】北嶋奏子
●楽器体験コーナー：管楽器から弦楽器まで
■問合せ 伊藤 ☎ 018-823-1192 京野 ☎ 018-846-8522

角館南高等学校「保護者のつどい」
天地人コンサート

「天地人」津軽三味線&打楽器ユニット

●秋田県出身「オフコース」ドラマー 大間ジロー氏
●大館曲げわっぱ太鼓奏者 大沢しのぶ氏
●津軽三味線奏者 黒澤博幸氏
■日時 4月23日（土）開場 10:00 開演 10:30 終了 11:30（予定）
■会場 角館南高等学校（料金無料）
■問合せ 角館南高等学校総務部 ☎ 54-1166

会場で、角館南高校バレー部と交流のある、東日本大震災で被災した陸前高田市の高田高等学校への義援金の受付を行います。

むらっこ物産館
「ばっきゃ祭り」

むらっこ物産館では、毎月「旬の味覚祭り」を開催し、旬の食材をメインにしたメニュー等を販売します。

今回は、「ばっきゃ」のコロッケ・天ぷら・味噌など、ばっきゃに関する料理を用意し、1鉢100円で提供します。

その他、新鮮な山菜や農家手作りの品々がずらりと揃っています。

■日時 4月17日（日） 11:00～15:00
■問合せ むらっこ物産館 ☎ 47-2205

イベント

樺細工で生まれ変わった
奇跡のピアノコンサート2011
～かくのだて さくらの季節に～

■開催日 4月23日（土）～5月1日（日）
※4月25日（月）、28日（木）除く
■時間 ①11:00～ ②13:30～
■会場 角館町平福記念美術館
コンサートのみの方は無料。美術館へは入館料が必要です。（仙北市民は無料）
■問合せ Otoを楽しむ会 安藤 ☎ 090-2989-2918 倉持 ☎ 090-5233-6127

「紙のメルヘン&ファンタジー展」 Atelier はなた

日常から心を解き放すメルヘン&ファンタジーな紙の造形作品（オブジェ・灯り・教室の課題 etc）を展示します。

■日時 4月23日（土）～30日（土） 9:00～16:30（30日は14:30まで）
■会場 角館町平福記念美術館カルチャールーム
■問合せ 花田恵 ☎ 43-1770 <http://www.hanahana-koubou.sunnyday.jp>

細川良治日本画展

展示作品数：60点（企画展示室18点、ふれあいギャラリー・ふれあいサロン42点）

■期間 4月17日（日）～5月31日（火）
■会場 角館町平福記念美術館
■問合せ 平福記念美術館 ☎ 54-3888

【お知らせ】

上記の3イベントで、東日本大震災被災地への義援金を受け付けています。皆様のご協力をお願いします。

角館公民館 茶道教室のお知らせ

今年度から裏千家・羽根川宗伸先生が担当になります。畳の歩き方や襖の開閉など基本的なことから行います。袱紗（ふくさ）などはある方のみご持参ください。

お稽古は基本的に第1・3金曜日の午後1時30分から旧石黒（恵）家で行います。ただし、5月は連休がありますので、お稽古は5月13日、27日の金曜日になります。

お申し込みは5月2日（月）まで、角館公民館（☎ 54-1110）へお願いします。

特別養護老人ホームたざわこ清眺苑移転のお知らせ

特別養護老人ホームたざわこ清眺苑が、下高野地区から田沢湖畔の春山地区へ移転しました。

【新住所】田沢湖田沢字春山148-2

☎ 43-9001 FAX 43-9003

留学生交流プログラム あきたのファミリー募集

（財）秋田県国際交流協会では、県内で学ぶ留学生と自由に交流できるプログラム「あきたのファミリー」に参加してもらえる家庭を募集しています。

お申し込みは5月20日（金）までに、下記へお願いします。

■問合せ （財）秋田県国際交流協会
☎ 018-893-5499

<http://www.aiahome.or.jp>

仙北平野土地改良区からの お知らせ

土地改良区の農業用水は、5月上旬の代かき期より、水量が多く、流れも非常に速くなることから、水の事故についてこれまで以上の注意が必要となります。水難事故を防止するため、農業用水路および頭首工（河川をせき止めてる施設）・河川からの取水口等危険箇所への立ち入りは禁止です。ご注意ください

■受講料 無料（ただし、教材代として10,000円程度が別途必要）

■訓練手当 雇用保険非受給者のうち、一定の要件を満たしている主たる生計者に対し訓練期間中の生活保障として、訓練・生活支援給付金が支給されます。

【単身者】月額10万円

【扶養家族を有する者】月額12万円

■申込締切 5月6日（金）

■申込方法 住所または居所を管轄しているハローワークへお申し込みください。

■問合せ・訓練場所 大曲地域職業訓練センター（大仙市大曲田町3-1）

☎ 0187-62-1726

お勤めの方を対象とするスキルアップセミナー

【第二種電気工事士筆記試験準備講習】

■定員 20人

■期日 5月10日、11日、17日、18日

【エクセル初級コース（中高年コース）】

■定員 10人

■期日 5月12日、13日

【ホームページ作成講習（HTML & CSS 編）】

■期日 5月17日、18日

【NC 旋盤講習（加工作業）・新人対象講習】

■期日 5月18日、19日

【各講習共通】

■時間 9:00～17:00

■場所 大曲技術専門学校

■受講資格 現在お勤めしている方

■受講料 無料（テキスト代自己負担）

■問合せ 大曲技術専門学校 民間訓練支援室 ☎ 018-62-6321

生ごみ処理機購入費補助制度の廃止のお知らせ

平成23年度から生ごみ処理機購入費の補助制度がなくなります。

ご理解をよろしくお願いします。

■問合せ 仙北市環境保全センター
☎ 54-3305

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用Ⅲ種試験（高校卒業程度）を実施します。

受付は6月21日（火）から6月28日（火）まで（受付最終日の通信日付印有効）で、第1次試験は9月4日（日）に行います。

なお、申込用紙の請求や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

■問合せ 人事院東北事務局第二課試験係 ☎ 022-221-2022

<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

秋田県合同就職面接会 開催のお知らせ

平成24年3月に大学、短大、高専、専修学校等を卒業予定の学生を対象に、「秋田県合同就職面接会」を開催します。

県内企業採用担当者の個別面談、ハローワーク職員による就職相談等を行います。

県内就職を希望する学生の皆さん、ぜひご参加ください。

入退場自由、入場無料、事前の申し込み等の必要もありませんので、当日直接会場へお越しください。

■開催日時 5月9日（月）

13:00～17:00 受付：正午～

■会場 秋田ビューホテル（秋田市中通2-6-1）

■問合せ 秋田県産業労働部雇用労働政策課 A ターン・若年者支援班
☎ 018-860-2335

基金訓練受講生の募集

大曲仙北職業訓練協会では、雇用保険を受給できない求職者のための再就職支援事業として、次のとおり職業訓練を開催します。

■訓練科目 基礎から始めるビジネスパソコン科

■訓練期間 6月2日～8月31日
3カ月間（土日、祝日、8月12日～8月15日を除く）

主な業務と見積基準額（1日 8:30～16:30 実働7時間 ※最低2時間より）

仕事の内容		1時間あたり	備考
専門技術群	一般経理事務	800円～	
	運転業務（普通自動車）	800円～	
事務整理群	一般事務	700円～	
	賞状部分書き	100円～	1カ所
	賞状全部書き	2,000円～	1枚あたり
	毛筆宛名書き	40円～	
	硬筆宛名書き	20円～	
管理群	建物管理	5,200円～	1回あたり
	駐車場管理	750円～	
	駐輪場管理	650円～	
折衝・外交群	検針	74円～	1件あたり
	集金	800円～	
	配達・チラシ配布	30円～	1枚あたり
技能群	大工、左官、板金、剪定	1,200円～	
	障子張り（180cm）	660円～	材料費別途
	襖張り（1面）	1,400円～	
	網戸張り（180cm）	800円～	
単純作業群	屋内外清掃作業	750円～	薬品代、燃料代、
	草むしり、畑作業	800円～	ごみ処分料、車
	草刈り（機械刈り）	920円～	両使用料を別途
	農作業（田んぼ仕事など）	920円～	負担していただ
	冬囲いおよび解体撤去	920円～	く場合があります。
	除雪	1,000円～	
	雪下ろし	1,400円～	
サービス群	家事援助（炊事、買物など）	760円～	依頼者宅での作
	育児支援（子守りなど）	760円～	業となります。
	販売補助	700円～	

※上記金額に事務費7%を上乗せした金額が請求額になります。

シルバー人材センターのご案内

シルバー人材センターは、高齢者にふさわしい仕事を、家庭、企業、公共団体等から引き受け、会員に提供する秋田県知事認可の公益法人です。

仕事のご依頼（発注）は、お電話でも簡単にお申し込みになれます。

仕事は下見や打ち合わせを行い、お客様が納得の上でお引き受けし、責任を持った仕事をします。

■問合せ（社）仙北市シルバー人材センター ☎ 55-1646



秋田県育英会 奨学生募集のお知らせ

秋田県育英会では、平成23年度の奨学生を募集します。

■申込期間 5月6日（金）～5月27日（金）

■募集人数 30人

■貸与月額 50,000円

■貸与期間 本人の在学する大学（短大）の正規の最短就学年限。

■貸与方法 隔月に2カ月ずつ秋田銀行の奨学生本人名義の預金口座へ振り込みます。

■返還期間 上記貸与期間の3倍の期間内とします。（無利息）

※応募資格、提出書類等は下記へお問い合わせください。

■問合せ 財団法人 秋田県育英会 ☎ 018-867-2311（応募に関する問い合わせ専用、5月6日～24日、平日9:00～17:00）

【シリーズ⑥】

住民参加型スポーツイベント

チャレンジデー

参加方法はとっても簡単です・・・

住民の方はとにかく15分間軽運動をしてください。仙北市内であれば場所はどこでもOKです。

下記のいずれかのお方法でお知らせください。

- ①全戸配布する参加票へ必要事項を記載し、チャレンジデー事務局か各集計センターへ直接持参いただく。
- ②全戸配布する参加票を、仙北市内にある郵便ポストへ投函していただく。
- ③電話・FAX・メールで、チャレンジデー事務局・集計センターへ連絡していただく。

以上で、住民の皆様の参加が確定します。

■問合せ 仙北市教育委員会
スポーツ振興課 ☎ 43-3381

◆チャレンジデーについて、仙北市ホームページでも紹介しています。

<http://www.city.semboku.akita.jp/event/event.php?id=283>



CHALLENGEDAY

大仙仙北地区障害者スポーツ教室開催のお知らせ

- 日時 5月8日(日)
10:00～11:30
- 会場 大仙市大曲体育館
(大仙市大曲花園町1-1)
- 実施種目 卓球バレー、フライングディスク
- 対象者 大仙仙北地区在住の身体・知的・精神障がい者(在宅者)
※詳しくは、下記へお問い合わせください。
- 問合せ 秋田県障害者スポーツ協会
☎018-864-2750

障害者スポーツを楽しむ日開催のお知らせ

- 日時 毎月第2、第4木曜日
18:00～20:00
- 会場
第2: 秋田県心身障害者総合福祉センター体育館
第4: 秋田県勤労身体障害者スポーツセンター体育館
※11月24日は施設の都合により心身障害者総合福祉センター体育館で開催します。
- 内容 障がい者を対象に体育館の無料開放や競技用具の無料貸出を行い、障害者スポーツ推進員と共にいろいろなスポーツを楽しみます。
- 問合せ 秋田県障害者スポーツ協会
☎018-864-2750

第9回秋田県障害者スポーツ大会開催

- 期日 9月3日(土)、17日(土)
- 種目 陸上競技、水泳、卓球、サウインドテーブルテニス、アーチェリー、ボウリング、フライングディスク、バレーボール
- 申込方法 5月2日(月)から、市町村の障がい福祉担当課で、要綱や申込関係書類の配布を開始します。また、同日に当協会ホームページにもアップロードします。
- 申込締切 6月10日(金)
- 問合せ 秋田県障害者スポーツ協会
☎018-864-2750

東日本大震災に思う

奇烈な寒さと記録的な豪雪をもたらし、冬が終わりを告げ、例年よりかなり遅れて春の息吹が感じられるようになり、北国の人達がほっと一息ついたであろう頃、あたかも人知の未熟さをあざ笑うかのように、そして、現代社会の消費文明を戒めるように、あまりにも長い時間の揺れと、それに対して人類が蓄積してきた備えをはるかに超える津波が東日本を襲いました。その後、追い討ちをかけるような原発事故の発生により、被害は広範囲かつ多岐にわたりました。海辺に暮らす人々に恵みをもたらしてきた海が、

突然凶器と化した不条理を思うと、その人達の無念さは察するに余りあります。福島第1原発周辺に暮らす人達も然りです。今回被災された多くの方々には、心よりお見舞い申し上げます。

海外のメディアは、劣悪な環境にあってしかも救援物資の供給が遅滞していても、慨嘆することなく、不平不満さえ口にせず、秩序を保ちつつ淡々と行動する被災者の姿に感銘を受け、それを日本人の美德ととらえ、称賛しながら被災地の状況を報道していると聞きます。

つ、前を向く日本人。これまでもその遺伝子を持ち続ける私達は、関東大震災、第2次世界大戦での敗戦、阪神淡路大震災と幾多の危機を乗り越えてきました。この度の震災は、日本人の底力を試す、あるいは、日本国の潜在力を引き出すために天が与えた試練、天与の試練のようにも思えてなりません。

震災直後、これまで潜在していた日本経済の諸問題やひずみが一気に顕在化しました。東京電力の計画停電の実施という事実から、実は震災前から逼迫していたのでは？と想像される電力需給、情報通信網の脆弱さ、企業のリスク分散の在り方、等々。パブル崩壊後、失われた10年という言葉

平成23年3月27日

市立角館総合病院

副院長 鈴木 一正

〇〇のつぶやき

▶ 4月の人事異動で広報担当になりました。恥ずかしながら広報のほぼすべてを担当で作り上げていたとは知らず、この大変さを日々実感しているところです。内容はもちろん、配置や色づかいなど、皆さんにより見やすい紙面をお届けできるよう努力していきます。よろしくお願いします。(@@) ▶ いつもの時期より雪が多く残っている気がします、日中は多少温かくなってきたでしょうか。いろいろなことがあった冬。いつもと違った春を感じます。広報担当2年目を迎えました。「皆さんへ読みやすい広報を」今年度もどうかよろしくお願いします。(一一) ▶ 東日本大震災で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。市の支援本部でも、救援物資の提供や岩手県に現地連絡所を開設するなどの支援活動を行っています。市内では、チャリティーイベントの開催やボランティア活動など支援の輪が広がっています。「がんばろう!日本」(TeN)



広報せんぼく

2011年4月16日号 No.80

- 発行・編集 仙北市役所総務課文書広報係
- 表紙製作 広報編集委員会
- 作画/鈴木一枝
- キャッチコピー/藤原里香
- レイアウト・題字/三浦陽一
- 〒014-1298
- 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後 30 番地
- 発行日 1日・16日
- TEL 0187-43-1111
- FAX 0187-43-1300
- E-mail semboku@city.semboku.akita.jp
- URL http://www.city.semboku.akita.jp/
- 印刷 ㈱三森印刷

仙北市の行事予定

4月16日(土)～5月5日(木)

16 土

復興支援チャリティーイベント
東日本大震災 ～今できることを～
■時間 10:00～ ■場所 神代市民体育館

17 日

細川良治日本画展オープニングセレモニー
■時間 9:00～ ■場所 角館町平福記念美術館ふれあいサロン
《展示会 5月31日まで》

むらっこ物産館「ばっきゃ祭り」
■時間 11:00～15:00 ■場所 むらっこ物産館

18 月

19 火

行政相談所開設
■時間 13:00～16:00 ■場所 田沢湖総合開発センター

20 水

社会福祉協議会 心配ごと相談日
■時間 13:00～16:00 ■場所 田沢湖総合開発センター

21 木

22 金

角館南高等学校「保護者のつどい」
天地人コンサート
■時間 10:30～ ■場所 角館南高等学校

23 土

ひろえば街が好きになる運動
■時間 10:00～ ■場所 桜並木駐車場他

24 日

25 月

26 火

27 水

夜間納税窓口開設
■時間 17:15～19:00
■場所 市役所田沢湖・角館・西木庁舎

28 木

社会福祉協議会 心配ごと相談日
■時間 13:00～16:00 ■場所 社会福祉協議会角館支所

29 金

30 土

姉妹都市・提携都市交流物産展
■時間 9:30～16:30
■場所 市役所角館庁舎前

5/1 日

2 月

3 火

4 水

5 木



2011年7月地デジ化完了

Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.

現在の地上アナログテレビ放送は西暦2011年(平成23年)7月24日で終了し、地上デジタルテレビ放送に完全移行します。

地デジに関するお問い合わせ: デジサポ秋田 TEL 018-803-1100

【刺巻水ばしょう祭り】4月16日～5月5日

【がんばろう!東北 角館の桜】4月22日～5月5日

【八津・鎌足かたくり群生の郷】4月22日～5月5日